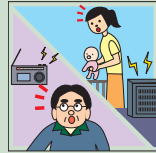




# 避難するときには

情報を収集して、早めの避難を！

～大雨・洪水・台風などの状況は、  
テレビ・ラジオ・インターネット  
などで確認を～



- 防災ネットたかさご <http://bosai.net/takasago/>  
災害が起きたとき、登録した携帯電話やパソコンのメールアドレスへ災害情報を随時配信しています。ぜひ登録しておきましょう！



- 天気や雨量などの気象情報
  - ・気象情報（国土交通省）  
<http://www.bosaijoho.go.jp/index.html>
  - ・気象庁ホームページ  
<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>  
（気象警報・注意報）  
<http://www.jma.go.jp/jp/warn/>

- 河川の水位情報
  - ・川の防災情報（国土交通省）  
<http://www.river.go.jp/>
  - ・加古川の水位情報携帯配信サービス（国土交通省）



iモード



Ezweb



SoftBank

連絡・通報

## 連絡・通報先

高砂市役所	442-2101
高砂市消防本部	448-0119
	119（緊急時）
兵庫県高砂警察署	442-0110
	110（緊急時）

## 避難準備情報

災害発生危険性が高まっている場合、避難準備をしていただくための情報を呼びかけることがあります。

## ～みんなで協力して避難を！～

- おとしよりや子ども・障害のある方は、早めの避難が必要です。ご近所のみなさんで避難に協力しましょう。



## ～避難は徒歩が基本です～

- 車やバイクでの移動は、流されたり、転倒することもあり非常に危険です。避難は必ず歩いてみましょう。



## ～水の流れに注意！～

- できるだけ高い場所の道路を選んで避難しましょう。
- 普段は見えていた溝、水路やマンホールは、浸水すると泥水で見えなくなり危険です。
- アンダーパス（立体交差での路面の掘こみ箇所）、丘陵斜面を通ずる道路などは、激しい流れが生じて人が押し流されることがあり危険です。



## ～避難は2人以上で！～

- ご近所と声をかけ合って、家族やグループで行動しましょう。
- おたがいの体をロープで結ぶなど、はぐれないような工夫をしましょう。



## ～荷物は最小限に、服装は軽快に～

- 荷物は、貴重品、必要な食料、衣料、日用品など、必要最小限のものにしましょう。
- サンダルやスリッパは危険です。長靴もダメです。ひもでしめられている運動靴で避難しましょう。



## ～災害時の安否確認～

- 災害用伝言ダイヤル、携帯電話災害用伝言板などがあります。
- ・災害用伝言ダイヤル ⇒ TEL：171番
  - ・災害用ブロードバンド伝言板（web171）  
⇒ <https://www.web171.jp>
  - ・携帯電話災害用伝言板  
⇒ i-mode、EZweb、SoftBankのトップメニュー

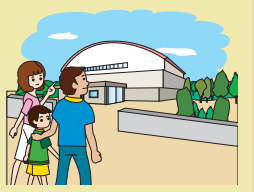
# 情報収集

# 避難準備

# 避難

## ～避難のタイミング～

- 避難勧告・指示が発令される前でも、危険を感じたら、市役所・警察・消防・消防団などに連絡し、早めに避難を開始しましょう。
- 堤防が決壊した場合には、はん濫水の勢いで近くの家屋が破壊されることがあります。堤防が決壊する前に避難を完了しましょう。



## 避難勧告、避難指示（命令）

- 降雨量や川の水位などのデータを総合的に判断して、危険と思われる地域に対して高砂市が発令します。
  - ・防災行政無線
  - ・市の広報車
  - ・テレビ（ケーブルテレビ）、ラジオ
  - ・インターネット、メール配信
  - ・自治会を通じた連絡 など
- 何が危険で、どこに避難すればよいかをお知らせします。

避難勧告  
避難指示

## ～水が来てしまったら無理せずに～

- 逃げ遅れたら、無理をせずに家屋やマンション・ビルなどの2階以上で様子を見ましょう。

